

東小学校沿革史

1)沿革大要

明治6年の頃は、松平学校、上田街学校、進新学校、惟明学校、成明学校の5校に分かれていた。同19年合して上田学校となり、明治21年上田尋常高等小学校と小県高等小学校とに分かれ、同28年上田尋常小学校の1校となる。明治32年上田男子尋常高等小学校と上田女子尋常小学校とに分かれた。

大正5年男子校の分校として東校舎が建築され、ここに東校が誕生した。更に同8年合して町立上田尋常高等小学校となり、その1部校として東校部となる。同年5月1日市制実施に伴い、市立上田尋常高等小学校となる。

昭和16年3月31日1校制が廃止され多校制となり、上田東尋常小学校と改称する。

昭和16年4月1日学制改正に依り、上田東国民学校と改称する。

昭和22年4月1日学制改革に依り、上田市立東小学校と改称し現在に至る。

2)校地校舎

旧一中跡地にあった旧校舎

1. 位置 上田市大字常入材木町29番地(現表示・上田市中央6丁目5番5号)
2. 校地 13,200㎡(4,000坪)
3. 校舎建築

平屋校舎2棟、体操場新築	大正 5年
表西校舎増築	大正11年
表東校舎増築	大正13年

現在の校庭にあった旧木造校舎

1. 位置 上田市大字常入材木町138番地
2. 校地 19,504㎡(5,577坪)
3. 校舎建築

第一期	北校舎及び付属建物	昭和19年
第二期	南校舎、渡り廊下	昭和23年
第三期	渡り廊下、体育館	昭和26年
	中校舎	昭和40年

現校舎

1. 位置 上田市材木町1丁目10番13号(現住居表示)
2. 校地 19,504㎡(5,577坪)
3. 校舎建築 体育館を含め総建坪13,840㎡(4,194坪)

第一期	北校舎	昭和46年
第二期	南校舎及び管理校舎	昭和47年
第三期	給食室移転	昭和47年
	体育館及び給食室建替え	平成 6年
4. 運動場 8,650㎡(2,621坪)